

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	港区
学校名	大阪市立市岡中学校
学校長名	西川 孝治

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・大阪市立市岡中学校では、第3学年 149名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

【国語】学力調査の平均値から、国語Aでは全国を1.6ポイント下回ったが、大阪市からは1.5ポイント上回った。また国語Bは全国より2.6ポイント、大阪市から7ポイント上回る結果であった。特に、国語Bに関しては短答式の問題形式が1.3ポイント下回っていたが、その他の問題は全て上回った。無回答率では両問題共に、全国平均から1.1ポイントから2.5ポイント下回る結果となり、問題を取り組む姿勢は身に付いている。

【数学】学力調査の平均値から数学Aでは全国から0.9ポイント下回り、大阪市から1.3ポイント上回った。数学Bでは全国から1ポイント、大阪市からも3.4ポイント上回る結果であった。無回答率は大阪市・全国値を下回り、問題に対する取り組む姿勢は身に付いている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】平均正答率は、昨年よりも上回る結果で、標準化得点を用いた過年度の調査結果からも今年度の調査結果は上がっている。特に内容を読み取り適切な解答を選択する、もしくは、設問に対して自分の意見を書く項目は比較的高い正答率を出すことができた。少人数での授業を用いることで、意見発表の場が増えるなどの成果が表れてきている。しかし、国語Aに関しては、基礎的な国語力である漢字・語句問題に対する回答率は低く、全国平均正答率を下回る結果となるなど、今後の課題と浮き彫りになった。

【数学】標準化得点を用いた過年度の調査結果との比較でも、今年度の結果は数学A・B共に4ポイント以上上回る結果であり、習熟別学習を行うなどの大きな成果が見られた。また学習指導要領の領域別にみると、基本的な計算力などは身に付いてきていると思われる一方で、数学A・B共に図形、関数の正答率が低く、さらに数学Bでの図形と資料の無回答率が高い結果であり、図形・関数が今後の課題と浮き彫りになった。

質問紙調査より

普段本校の生徒はスマホ・PC等で「3時間以上インターネットやメールを使用する」と回答した生徒と、スマホ・PC等を用いて「3時間以上ゲームを行う」と回答した生徒は共に約32%以上で、全国平均よりも約12%以上高いことが明らかになった。一方で、「土日休日に勉強する時間」の問には「1時間未満・全くしない」が約50%で全国から17%以上も高い数値を示した。

「国語の勉強は好きですか」という問に対して、全国より約10%高いなど教科に対する学習意欲が見られたり、「習熟度別少人数授業」の実施で一定の基礎的な学力が定着しつつあるものの、上述したようにスマホやゲームに夢中で学校以外では勉強する自学自習の習慣が定着していない事が懸念される結果であった。

今後の取組

国語科においては、アクティブラーニングを取り入れ、より一層活発な意見交換の場を設ける。また、自分の意見を適切な表現で相手に伝える力を養うための授業展開を行う。また、それが読書率の向上に繋がるように工夫することで、同時に言語力、知識理解の向上に努める。さらに、基礎的な国語力とりわけ、漢字や語句問題の反復学習時間を増やし、知識の習得のための学習時間を確保していく。次に、数学科においてはICT機器を活用し図形の性質を理解させ易くし、また国語同様アクティブラーニングを実践しグループ内の生徒同士の教え合いも含めた学習機会を設け、図形や関数の学力向上を目指す。また無回答率や領域の数と式の正答率をみると習熟度別少人数授業の効果は見られているが、次の段階へ進むため各自の意欲の向上、自学自習の定着が必要考えられる。またそれぞれの授業力アップに加え、元気アップ事業や学習ボランティアとの連携を図りながら授業以外の学習会も充実させていく。

【 全体の概要 】

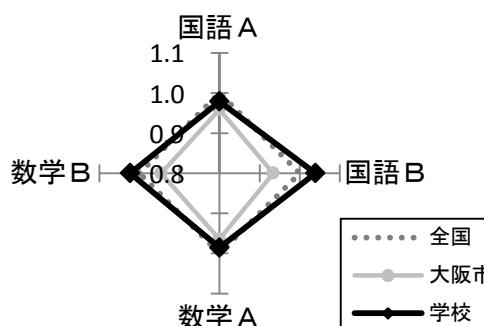
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	74.0	69.1	61.3	45.1
大阪市	72.5	62.1	60.0	41.7
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

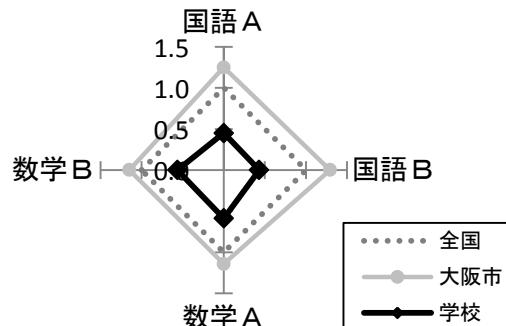
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	0.9	1.9	3.7	8.3
大阪市	2.5	5.7	7.2	16.9
全国	2.0	4.4	6.3	14.7

平均正答率(対全国比)



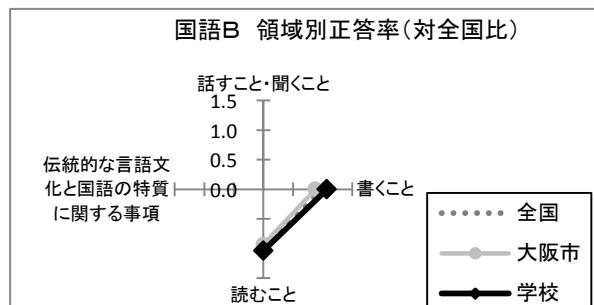
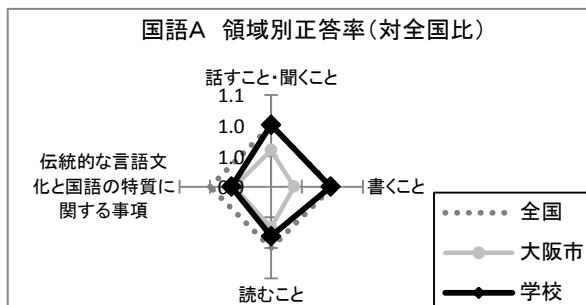
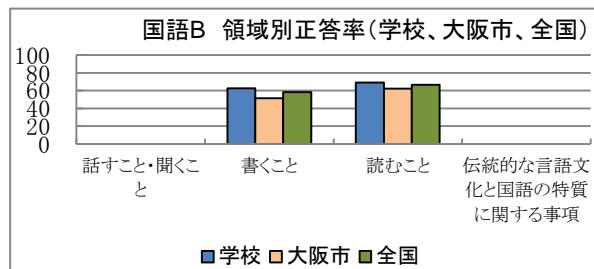
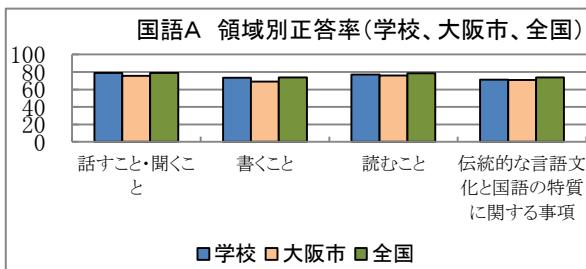
平均無解答率(対全国比)



【 国語 】

A 問題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	6	79.0	75.7
	書くこと	4	73.5	69.1
	読むこと	6	77.1	76.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	17	71.3	71.0

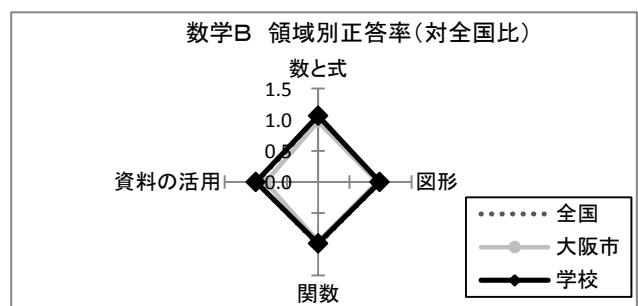
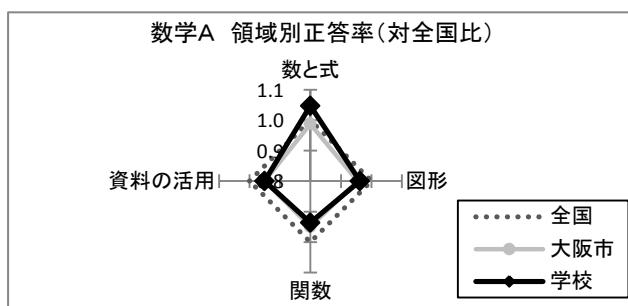
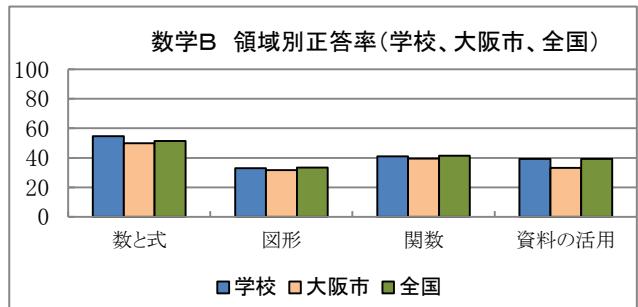
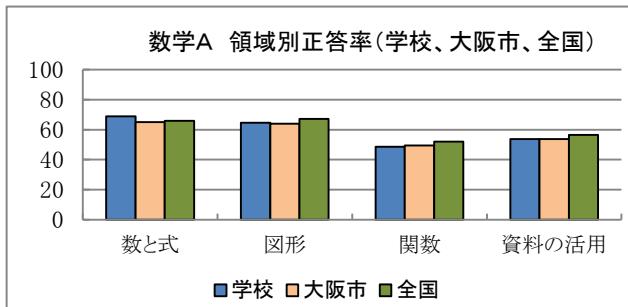
B 問題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—
	書くこと	3	62.6	51.3
	読むこと	9	69.1	62.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—



【 数 学 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	12	69.0	65.1
	図形	12	64.6	64.1
	関数	8	48.7	49.4
	資料の活用	4	53.7	53.7

B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	6	54.7	49.8
	図形	2	32.9	31.6
	関数	5	40.9	39.5
	資料の活用	2	39.3	33.1



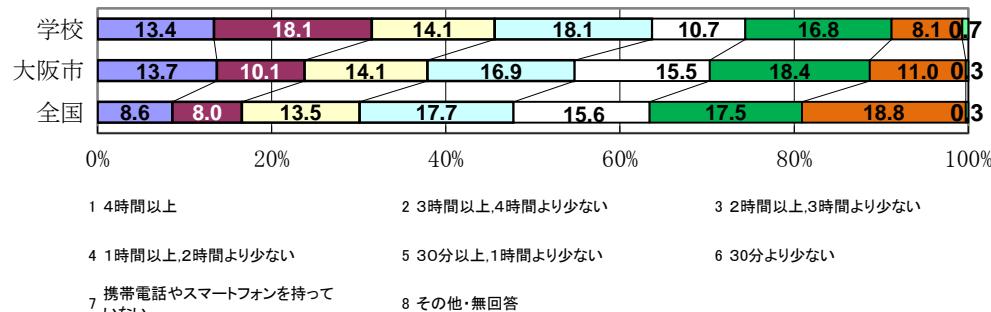
生徒質問紙より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9

質問番号
質問事項

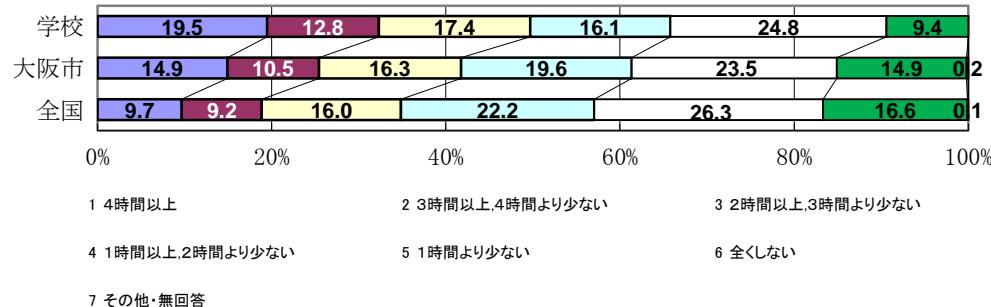
13

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



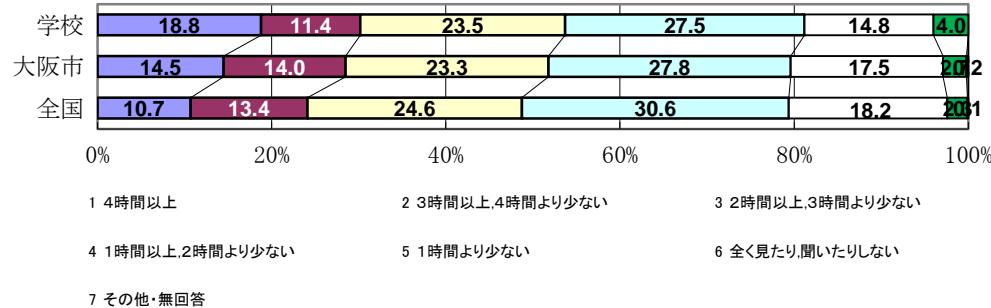
12

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



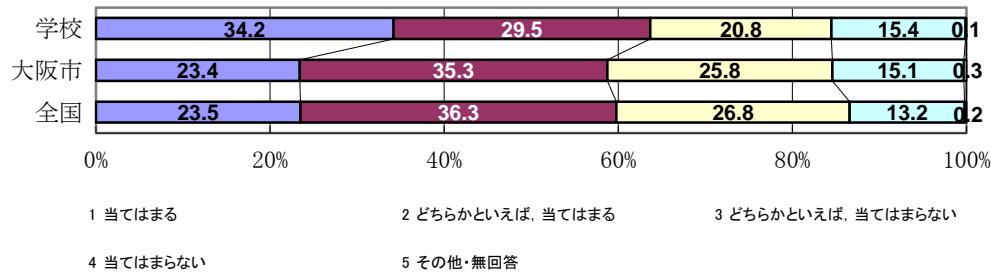
11

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間, テレビゲームをする時間は除く)



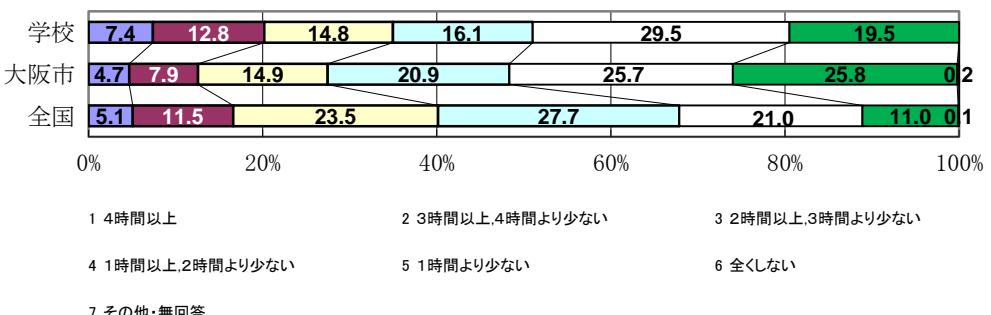
61

国語の勉強は好きですか



15

土曜日や日曜日など学校が休みの日に, 1日当たりどれくらいの時間, 勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



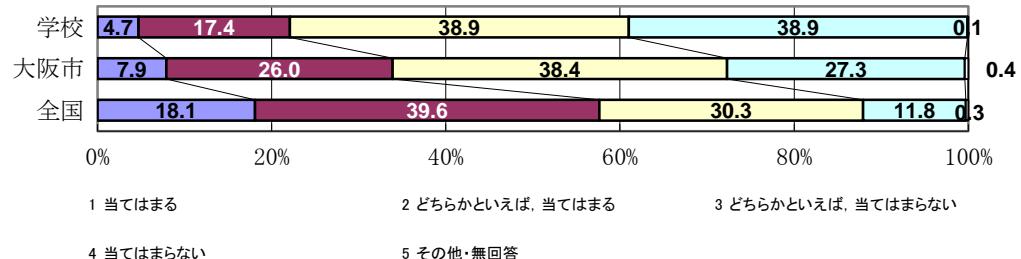
生徒質問紙より

■ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 □ 7 □ 8 □ 9

質問番号
質問事項

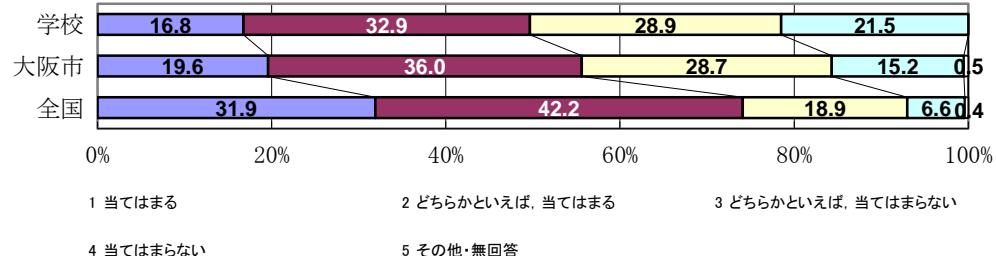
46

「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立て情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



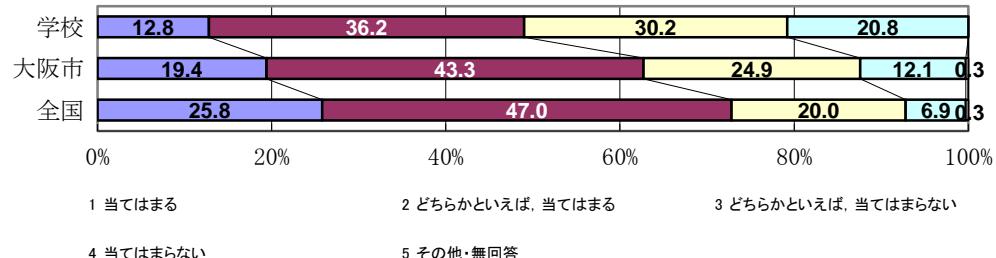
56

1, 2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか



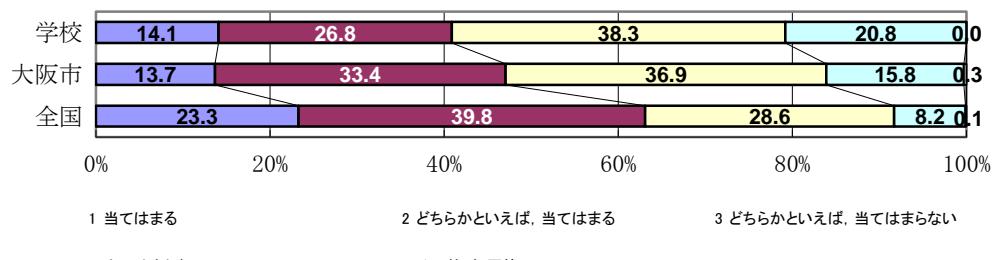
45

「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか



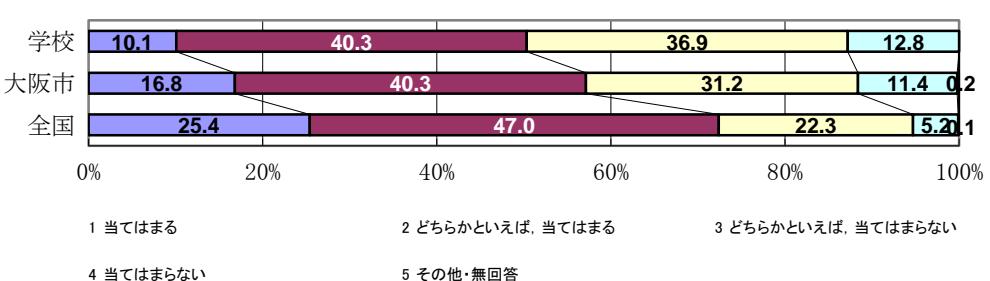
54

1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか



51

1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか



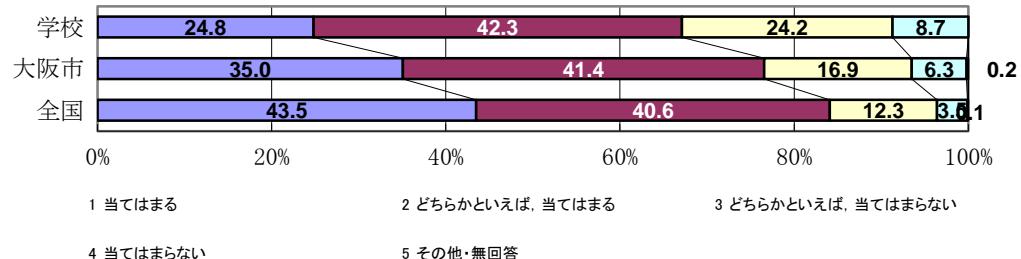
生徒質問紙より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9

質問番号
質問事項

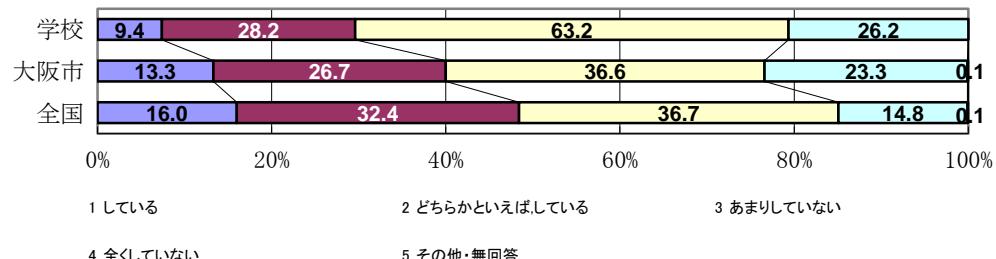
48

1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



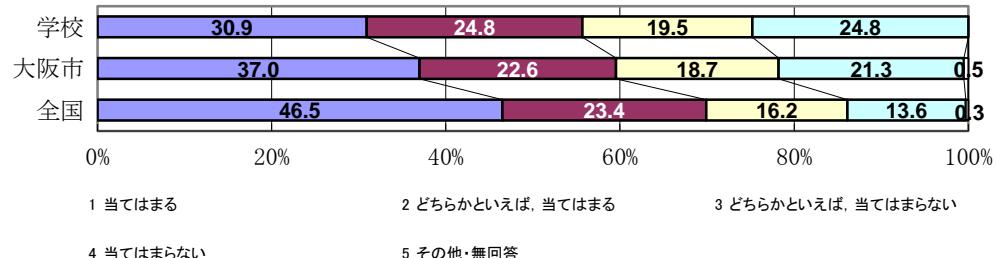
21

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



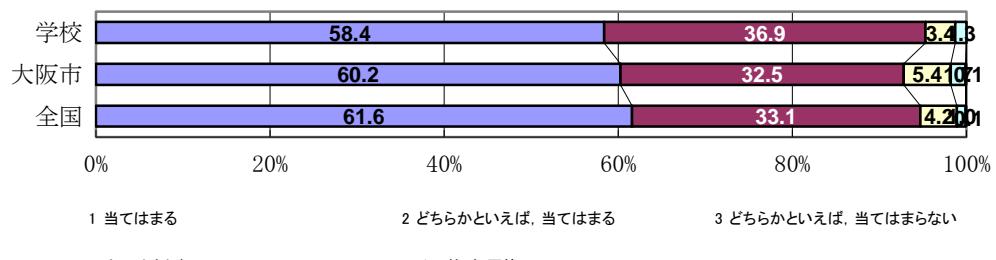
64

読書は好きですか



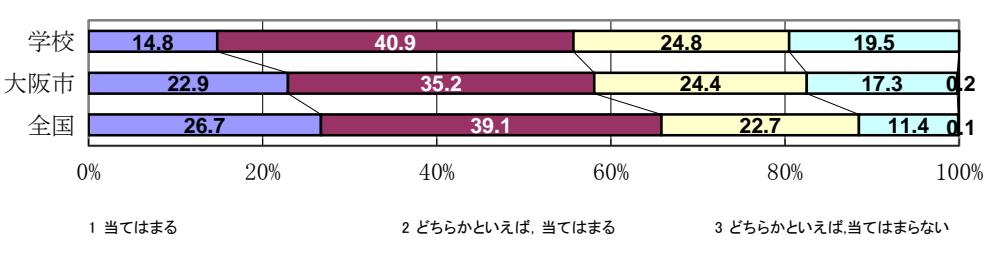
39

学校の規則を守っていますか



35

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



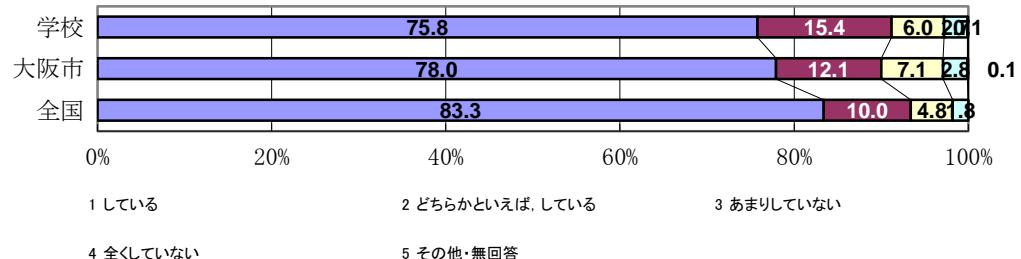
生徒質問紙より

■ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 □ 7 ■ 8 □ 9

質問番号
質問事項

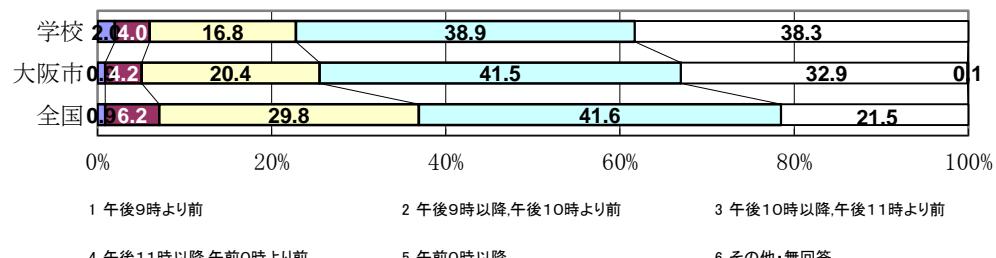
1

朝食を毎日食べていますか



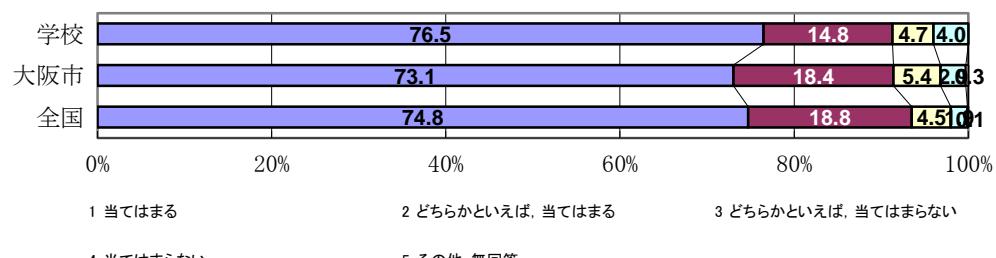
10

普段(月～金曜日), 何時ごろに寝ますか



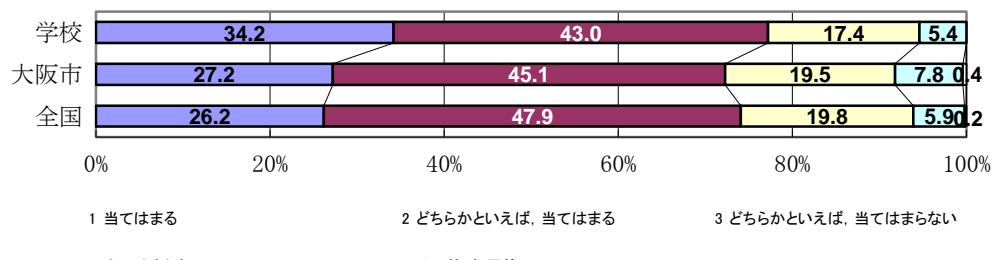
42

いじめは、どんな理由があってもいいことだと思いますか



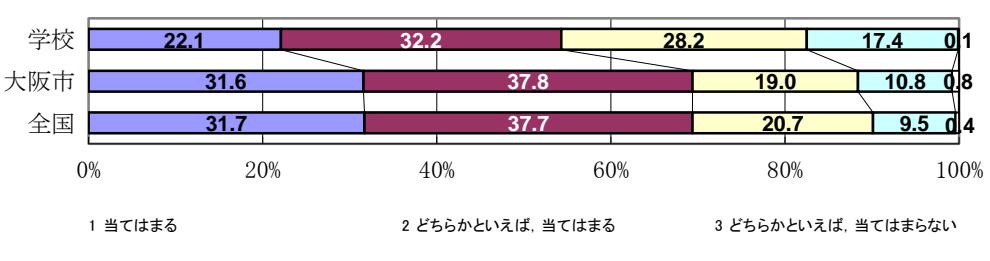
63

国語の授業の内容はよく分かれますか



73

数学の授業の内容はよく分かれますか



学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

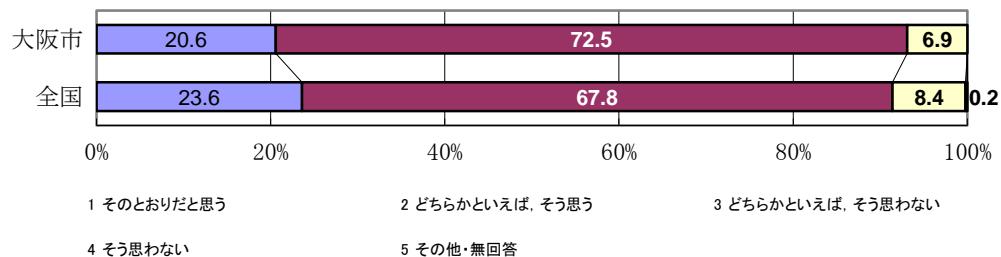
質問番号

質問事項

14

調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか

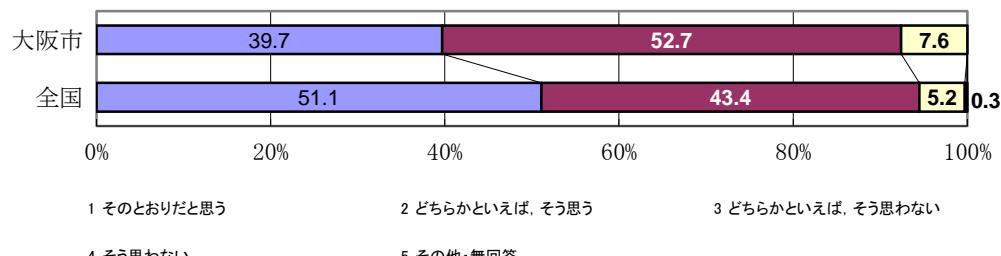
学校 「そのとおりだと思う」を選択



15

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

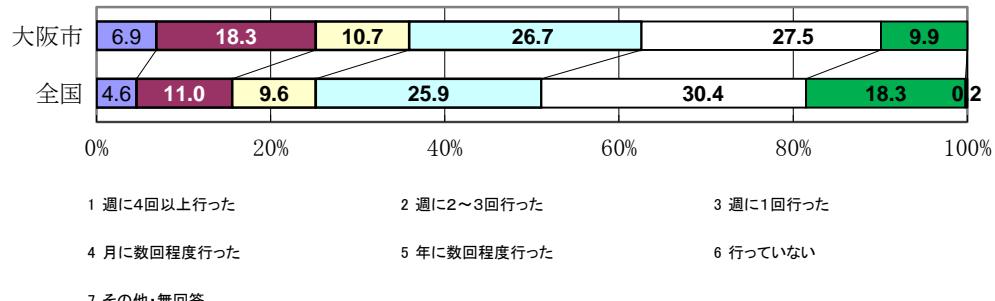
学校 「そのとおりだと思う」を選択



25

調査対象学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

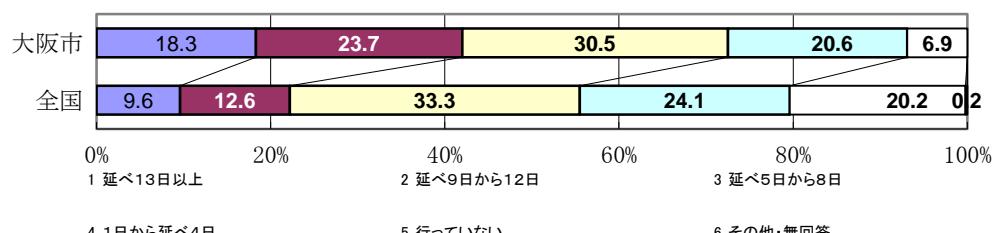
学校 「週に2～3回行った」を選択



27

調査対象学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）

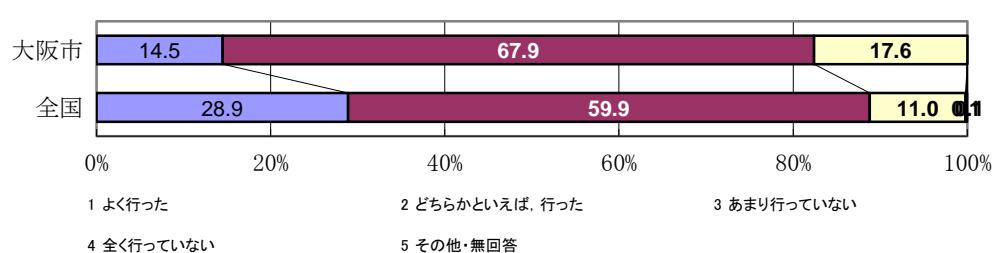
学校 「延べ13日以上」を選択



50

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか

学校 「よく行った」を選択



学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

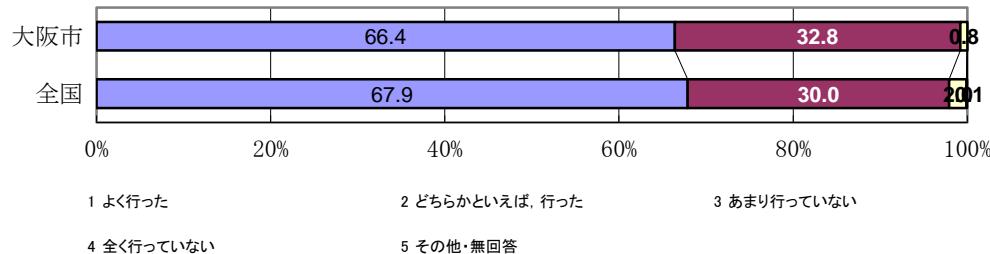
質問番号

質問事項

51

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか

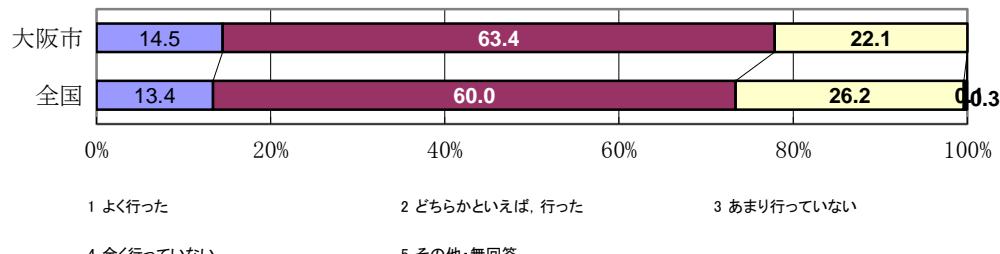
学校 「よく行った」を選択



55

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語や数学において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、生徒自身が把握できるような評価を行いましたか

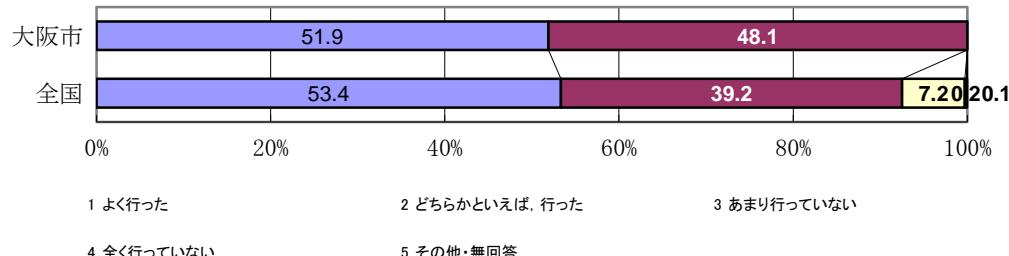
学校 「よく行った」を選択



90

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか

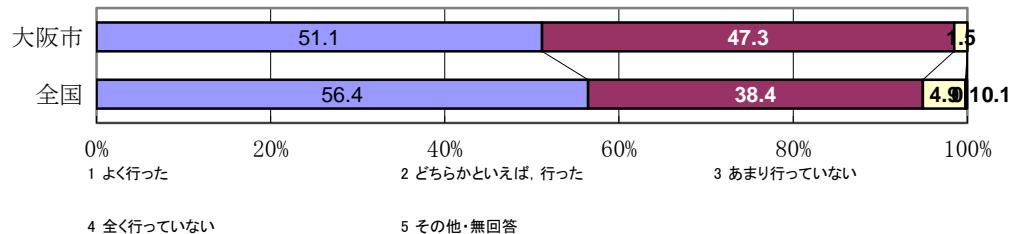
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



92

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか

学校 「よく行った」を選択



99

校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択

